

令和7年度 組織機構について

磐田市では、「第2次磐田市総合計画・後期基本計画」に掲げる重要施策の推進と市政を取り巻く諸課題の解決を図るため、毎年度、必要に応じて組織体制の見直しを実施しています。

「子どもたちの安心」

- ・ 幼稚園保育園課を「幼児教育保育課」に名称変更

将来の成長に大きな影響を与える乳幼児期の教育・保育の質の向上と、多様な保育ニーズへのしなやかな対応を目指して、課名を変更します。

- ・ 「ひと・ほんの庭 にこっと」の所管課を変更

所管課を「こども未来課」から「こども若者家庭センター」に変更し、相談業務における連携強化を図ります。

- ・ 教育総務課に「学校事務グループ」を新設

教育部及び各学校事務の一部を集約するため新たにグループを設置し、事務の効率化や教職員の負担軽減を図ります。

「まちづくりと防災への安心」

- ・ 消防本部に「救急課」を設置

救急の多様化、救急出動件数の増加への対応や、救急救命士の育成強化等のため、消防本部に「救急課」を設置します。

- ・ 道路河川課に「治水対策推進室」を設置

水災害対策プランの着実な推進やポンプ場の更新等、頻発する災害級の豪雨に対する強化を図るため、道路河川課内に「治水対策推進室」を設置します。

- ・ 都市整備課のグループ再編

新貝土地区画整理組合の解散に伴う業務の見直し及び Park-PFI や緑豊かなまちづくりへの取組強化等のため、都市整備課の3グループを「市街地整備グループ」、「公園・みどりのまちグループ」に再編します。

「未来と仕事の安心」

- ・ 文化財課に「歴史観光担当」を配置

歴史資源の観光への活用を推進するため、新たに担当を配置します。

「安心できる市役所づくり」

・ 総務課のグループ再編

国勢調査の実施に伴う執務室の移動及び取組強化等のため、文書・統計グループ、法制グループを「統計グループ」、「文書法制グループ」に再編します。

・ D X 推進課 D X ・ 行革グループを「D X ・ 業務改革グループ」に名称変更

デジタル化による業務改革にとどまらず、庁内全体の業務プロセスの見直しを更に推進するため、グループの名称を変更します。

令和6年度 1 2 部 5 6 課 7 課内室 1 3 9 グループ



令和7年度 1 2 部 5 7 課 7 課内室 1 3 8 グループ

* 1 課増 1 グループ 減

令和7年度 組織機構について

[見直し部分のみ表示]

令和6年度組織機構				令和7年度組織機構			
部局名	課	室	グループ	部局名	課	室	グループ
総務部	総務課		総務G	総務部	総務課		総務G
			文書・統計G (コンプライアンス担当)				統計G
			法制G				文書法制G (コンプライアンス担当)
企画部	DX推進課		DX・行革G システム管理G	企画部	DX推進課		DX・業務改革G システム管理G
こども部	こども未来課	ひと・ほんの庭 にこっと	こども政策G	こども部	こども未来課		こども政策G
			給付G				給付G
			発達相談G				発達相談G
	こども若者家庭センター		子育てサポートG		こども若者家庭センター		子育てサポートG
			相談G				相談G
							ひと・ほんの庭 にこっと
幼稚園保育園課		総務G 運営支援G	幼児教育保育園課		総務G 運営支援G		
建設部	道路河川課		管理G	建設部	道路河川課		管理G
			道路G				道路G
			河川G				河川G
		治水対策推進室					
都市整備課		工事G 事業支援G 公園緑地G	都市整備課		市街地整備G ※2Gへ再編 公園・みどりのまちG		

教育委員会	教育総務課		総務企画G	教育委員会	教育総務課		総務企画G 学校事務G
	放課後活動課		児童クラブG (クラブ政策担当) 部活動地域移行推進G		放課後活動課		児童クラブG 部活動地域移行推進G
	文化財課		管理G 調査G		文化財課		管理G (歴史観光担当) 調査G

消防本部	警防課	救急企画室	警防企画G	消防本部	警防課		警防企画G
			消防団G				消防団G
			救急企画G		救急課		救急企画G

合計	56	7	139	合計	57	7	138
----	----	---	-----	----	----	---	-----

12部 ※ 危機管理課、会計課、監査委員事務局を含まず。

12部 ※ 危機管理課、会計課、監査委員事務局を含まず。